

現行計画の数値目標と進捗状況について

香川県健康福祉部医務国保課

現行計画の数値目標と進捗状況について①

○数値目標の設定と進行管理

- 医療計画においては、各分野で、良質かつ適切な医療を提供する体制について、事後に定量的な比較評価を行えるよう、本県の実状に応じた数値目標を設定している。
- また、計画の実効性を上げるためには、具体的な数値目標の設定とともに、進捗評価を行い、その評価結果に基づき、計画の内容を見直すことが重要であるため、現時点における各数値目標の達成状況を踏まえた検証を行う。

○進捗状況の評価基準

◎	直近の実績が目標を超えており、このまま維持すれば達成となるもの
○	直近の実績が中間見直し時の状況と比べて向上しており、このまま推移すれば達成となるもの（達成目安※は達成）
△	直近の実績が中間見直し時の状況と比べて向上しているものの、このまま推移すれば未達となるもの（達成目安※は未達成）
×	直近の実績が中間見直し時の状況と比べて向上していないもの
—	該当数値が集計中であるなど、直近の実績が把握できていないもの

※達成目安…目標設定時の値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値

【例】

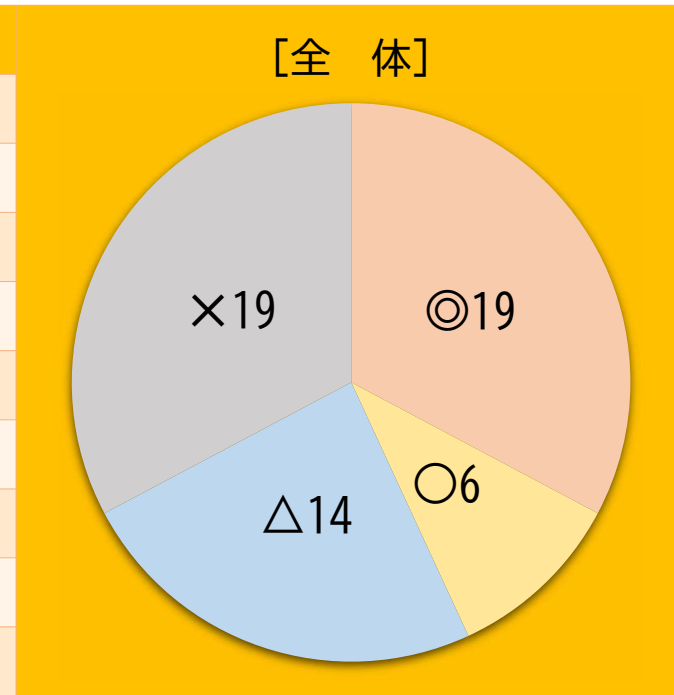
	年 度	R 2	R 3	R 4	R 5
看護師の特定行為研修 修了者数	達成目安	中間見直し 時の状況 31	達成目安 38	45	目標値 52
	実 績	31		直近の実績 49	⇒○

注: R2からR3、R3からR4、R4からR5までの推移はそれぞれ+7の増加分を示している。

現行計画の数値目標と進捗状況について②

○評価結果（項目詳細は次頁以降）

数値目標項目		◎	○	△	×	－	
1	がん	13項目	3	1	2	1	6
2	脳卒中	4項目	1				3
3	心筋梗塞等の心血管疾患	4項目	1				3
4	糖尿病	3項目		1			2
5	精神疾患	21項目	2	2	7	7	3
6	在宅医療	2項目	1			1	
7	歯科医療	11項目	5	1	4		1
8	上記以外の事業	14項目	6	1	1	6	
9	医療費適正化	4項目		1	3		



○まとめ

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一部事業の実施が困難であった項目等もあり、全体としては、達成目安に達している項目の割合は約43%に留まっている。
- これらの達成状況も踏まえ、次期計画における数値目標項目・目標値の設定や取組内容等について、検討していく。
- その際、5疾病・6事業及び在宅医療については、「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針」において積極的に活用を検討することとされている、「ロジックモデル」の導入についても検討を行う。
※ロジックモデル…施策が目標とする成果を達成するに至るまでの論理的な関係を体系的に図式化したもの

現行計画の数値目標と進捗状況について③

1 がん

項目		中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
がんの年齢調整死亡率（75歳未満）（人口10万人当たり）	男性	83.6	H30	80.8	R3	88.2	R5	◎
	女性	51.4		49.9		47.4		△
成人の喫煙率		16.0%	H28	R5.8月公表予定		8.0%	R5	—
がん検診の受診率	胃がん	45.6%	R1	R5年度中公表予定	55%以上	R5	—	
	大腸がん	46.6%					—	
	肺がん	55.4%					—	
	乳がん	51.2%					—	
	子宮頸がん	48.4%					—	
精密検査の受診率		81.7%	H29	82.6%	R2	90%以上	R5	△
がん登録の精度向上	DCN	3.6%	H29	3.9%	R1	10%以下	R5	◎
	DCO	2.4%		2.5%		5%以下		◎
緩和ケアチームを有するがん診療を行う医療機関数		12病院	H29	14病院	R2	15病院	R5	○
緩和ケア病棟（病床）を有する病院数		4病院	H30	3病院	R2	5病院	R5	×

現行計画の数値目標と進捗状況について④

2 脳卒中

項目		中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万人当たり)	男性	37.6	H27	R5.12月公表予定		26.4	R5	—
	女性	18.1				16.6		—
地域連携クリティカルパスの運用		運用中	H30	運用中	R5	運用継続	R5	◎
在宅等生活の場に復帰した患者の割合		55.8%	H29	R5.7月公表予定		65%	R5	—

3 心筋梗塞等の心血管疾患

項目		中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
虚血性心疾患の年齢調整 死亡率(人口10万人当たり)	男性	21.0	H27	R5.12月公表予定		14.8	R5	—
	女性	8.9				5.5		—
地域連携クリティカルパスの運用		運用中	H30	運用中	R5	運用継続	R5	◎
在宅等生活の場に復帰した患者の割合		96.2%	H29	R5.7月公表予定		95%	R5	—

現行計画の数値目標と進捗状況について⑤

4 糖尿病

項目		中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
糖尿病性腎症による新規透析導入患者数 (人口10万人当たり)		14.6	H30	12.8	R3	12.6	R5	○
糖尿病の年齢調整死亡率 (人口10万人当たり)	男性	7.1	H27	R5. 12月公表予定		5.5	R5	—
	女性	3.4				2.5		—

5 精神疾患

項目		中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
精神病床における急性期（3か月未満） 入院需要（患者数）		427人	H30	601人	R4	462人	R5	×
精神病床における回復期（3か月以上 1年未満）入院需要（患者数）		647人	H30	440人	R4	392人	R5	○
精神病床における慢性期（1年以上） 入院需要（患者数）		1,880人	H30	1,861人	R4	1,351人	R5	△
精神病床における慢性期入院需要 (65歳以上患者数)		1,134人	H30	1,232人	R4	831人	R5	×

現行計画の数値目標と進捗状況について⑥

5 精神疾患（続き）

項目	中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
	人数	年度	人数	年度	人数	年度	
精神病床における慢性期入院需要（65歳未満患者数）	746人	H30	629人	R4	520人	R5	△
精神病床における入院需要（患者数）	2,954人	H30	2,902人	R4	2,205人	R5	△
精神病床における入院後3か月時点の退院率	62%	H29	61%	R2	69%	R5	×
精神病床における入院後6か月時点の退院率	79%	H29	77%	R2	86%	R5	×
精神病床における入院後1年時点の退院率	84%	H29	85%	R2	92%	R5	△
精神病床から退院後1年以内の地域における平均生活日数	307日	H30	319日	R2	316日	R5	◎
地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	—	—	—	—	616	R5	—
地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	—	—	—	—	347	R5	—
地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	—	—	—	—	269	R5	—

現行計画の数値目標と進捗状況について⑦

5 精神疾患（続き）

項目	中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
指定一般相談支援事業利用人員	10人/月	R1	24人/月	R4	43人/月	R5	△
指定特定相談支援事業利用人員	6,422人/月	R1	5,968人/月	R4	7,066人/月	R5	×
生活介護利用量	41,045人/月	R1	42,411人/月	R4	43,800人/月	R5	△
自立訓練（生活訓練）利用量	605人日	R1	483人日	R4	842人日	R5	×
自殺死亡率（人口10万人当たり）	14.9	R1	15.2	R3	14.3以下	R4	×
認知症サポート医数（累計）	69人	R1	89人	R4	90人	R5	○
もの忘れ相談医研修受講者数（累計）	443人	R1	458人	R4	500人	R5	△
認知症サポーター養成数（累計）	105,662人	R1	122,581人	R4	120,000人	R5	◎

6 在宅医療

項目	中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
訪問診療を実施している診療所・病院数	252	H29	244	R5	346	R5	×
訪問看護ステーション数	105	R1	130	R5	124	R5	◎

現行計画の数値目標と進捗状況について⑧

7 歯科医療

項目		中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価	
乳幼児期	むし歯のない幼児の割合	3歳児	81.4%	R1	86.2%	R3	90%	R4	△
		5歳児	68.0%		72.9%		70%		◎
	定期的にフッ化物歯面塗布をしている幼児の割合		38.0%	H29	35.6%	R4	50%以上	R4	×
学齢期	12歳児でのむし歯のない者の割合		64.2%	R1	70.5%	R3	70%	R4	◎
	歯肉に炎症があり、専門医（歯科医師）による診断が必要とされた高校生の割合		5.6%	R1	4.2%	R3	5%	R4	◎
成人期・高齢期	何でもかんで食べることができる者の割合	60歳代	71.2%	H28	R5.8月公表予定		80%	R4	—
	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合		78.3%	H28	91.2%	R4	85%	R4	◎
	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者（8020達成者）の割合		52.0%	H28	64.4%	R4	60%	R4	◎
	進行した歯周炎を有する者の割合	40歳代	36.5%	H28	59.4%	R4	25%	R4	×
		50歳代	57.1%		67.4%		32%		×
60歳代		58.4%	72.0%		45%		×		

現行計画の数値目標と進捗状況について⑨

8 上記以外の事業

項目	中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
	数値	達成率	数値	達成率	数値	達成率	
看護師の特定行為研修修了者	31人	R2	49人	R4	52人	R5	○
地域医療支援病院数の維持	6病院	R1	7病院	R4	6病院	R5	◎
耐震化が完了した災害拠点病院及び第二次救急医療機関の割合	94.7%	R2	100%	R4	100%	R5	◎
DMA Tチーム数	47	R2	40	R5	52	R5	×
へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	697回	R1	739回	R3	現状維持	R5	◎
へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣回数	1,363回	R1	1,176回	R3	現状維持	R5	×
へき地医療拠点病院の中で巡回診療、代診医派遣の年間実績が合計で12回以上の医療機関の割合	61.1%	R1	57.9%	R3	70.0%	R5	×
周産期死亡率（出産千人対）	3.1	H29 ~R1	2.6	R1	現状維持	R5	◎
乳児死亡率（出産千人対）	1.8		1.5	~R3	現状維持	R5	◎

現行計画の数値目標と進捗状況について⑩

8 上記以外の事業（続き）

項目	中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
	箇所数	状況	箇所数	状況	箇所数	状況	
病院における医療安全についての相談窓口の設置	77箇所		77箇所		全ての病院		×
一般診療所における医療安全についての相談員の配置	316箇所	R2	289箇所	R5	全ての診療所	R5	×
歯科診療所における医療安全についての相談員の配置	117箇所		118箇所		全ての歯科診療所		△
K-MIX R参加医療機関数	163	R1	305	R4	200	R5	◎
K-MIX Rカルテ参照件数	14,452		10,173		20,000		×

9 医療費適正化

項目	中間見直し時の状況		直近の実績		目標		評価
	率	状況	率	状況	率	状況	
特定健康診査の実施率の向上	53.2%	H30	55.8%	R3	70%以上	R5	△
特定保健指導の実施率の向上	34.9%	H30	35.0%	R3	45%以上	R5	△
メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少率 ※H20年度の人数と比べた減少率	13.6%減	H30	15.8%減	R3	25%減	R5	△
後発医薬品の使用促進（数量ベース）	76.6%	R1	80.0%	R3	80%以上	R5	○